

同時発表：国土地理院

平成 29 年 6 月 6 日  
水管理・国土保全局防災課  
国土地理院応用地理部

## ハザードマップポータルサイトがさらに使いやすくなりました ～梅雨や台風に備え、災害リスクを簡単に確認できます～

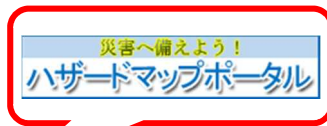
国土交通省では、住民の方々の避難を迅速化し「逃げ遅れゼロ」を目指す取組の一つとして、ハザードマップポータルサイトについて、**災害リスクを簡単に確認できるようにしました。**

①**国土交通省のトップページからアクセス可能にし**、②**見たい災害リスクを災害種別の図記号（ピクトグラム）から選べるようにする等の改良を行いました。**

※ハザードマップポータルサイト…災害時の避難や、事前の防災対策など様々な防災に役立つ情報を提供  
パンフレットはこちら <http://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/pamphlet/pamphlet.pdf>



国土交通省トップページから  
アクセスできるようにしました。



洪水



土砂災害



津波

災害リスクを見るための入口に  
災害種別の図記号（ピクトグラム）  
を採用しました。

本年も梅雨や台風の時期を迎えますが、気候変動等の影響により水害・土砂災害等の更なる頻発化・激甚化が懸念されていることから、より多くの方が自らの命を守るための行動に必要な身の回りの災害リスクを簡単に確認できるように、ハザードマップポータルサイトのさらなる改良を行っております。

平成 28 年 6 月にはスマートフォンからもハザードマップが確認できるようにするなど、段階的に機能を向上させています。

今回は、「災害リスクを少ないクリック数で確認可能にする」「誰でも直感的に理解できるピクトグラムによる表現にする」など、より使いやすくしました。

【添付資料】平成 29 年度のシステム改良のポイント  
について

国土交通省ハザードマップポータルサイト  
<http://disaportal.gsi.go.jp/>



ハザードマップ 検索

### <問い合わせ先>

(サイトの内容について)

水管理・国土保全局防災課 大規模地震対策推進室

室長 東出 成記、課長補佐 伊藤 裕之

代表電話：03-5253-8111（内線 35-713、35-722）直通電話：03-5253-8438 FAX:03-5253-1607

(システムの改良について)

国土地理院応用地理部

環境地理情報企画官 山本 洋一、地理情報処理課長補佐 山崎 航

直通電話：029-864-6269、029-864-6922 FAX:029-864-1804

# 平成29年度のシステム改良のポイントについて



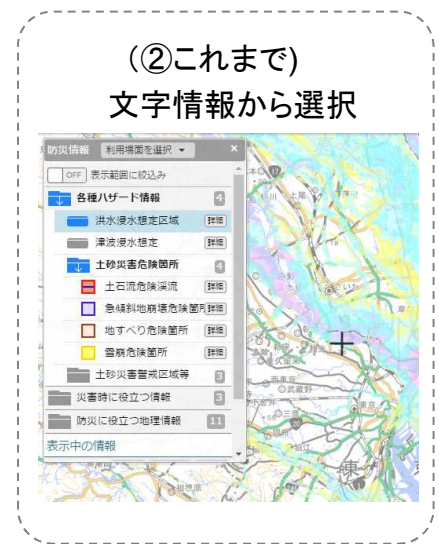
添付資料

ハザードマップポータルサイトがさらに使いやすくなりました。  
見たい災害リスクを素早く確認できます。

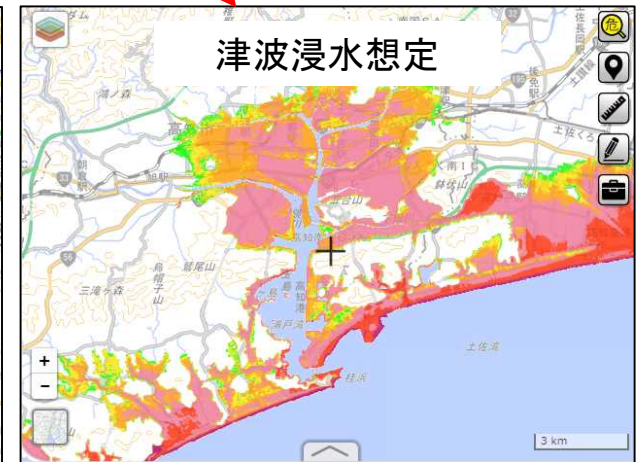
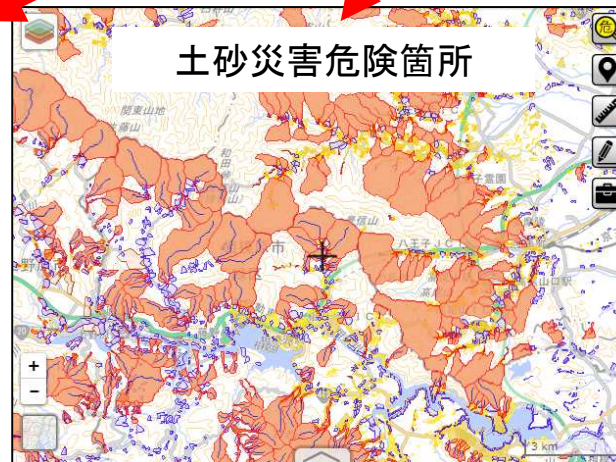
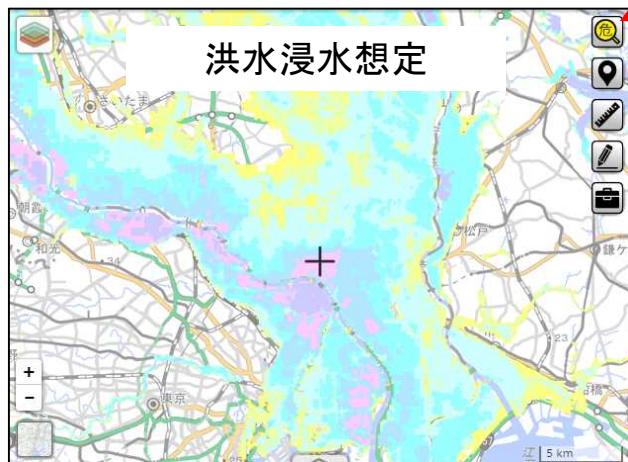
## ①国土交通省トップページのバナーをクリック



## ②災害種別の図記号(ピクトグラム)をクリック



## ③地図上に災害リスク情報が表示されます。





# 重ねるハザードマップ

防災に役立つ様々な情報を自由に重ねて表示できます

**重ねるハザードマップ**  
～防災に役立つ情報を地図に重ねて表示～

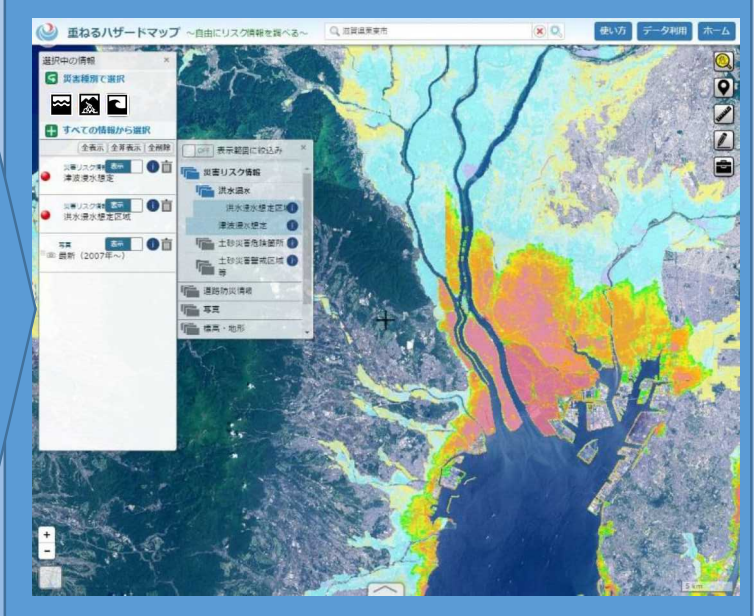
浸水想定区域や道路情報、危険箇所などを地図や写真に重ねてシームレスに閲覧できます。

**すぐに見る**

場所を入力  
例：国土地理院/36.1 140.1/36度6分16秒 140度5分5秒/54SVE1

表示する情報を選ぶ

 洪水  土砂災害  津波



# 国土交通省ハザードマップポータルサイト

全国の防災に役立つ情報を閲覧できます

URL:<http://disaportal.gsi.go.jp/>



ハザードマップ

検索

**わがまちハザードマップ**  
～地域のハザードマップを入手する～

各市町村が作成したハザードマップをリンクします。地域ごとの様々な種類のハザードマップを閲覧できます。

**すぐに見る**

まちを選ぶ  
都道府県 ▼ 市区町村 ▼



**わがまちハザードマップ**  
全国各市町村のハザードマップを検索できます



# 重ねるハザードマップとは？

防災に役立つ様々な情報を1つの地図上で自由に重ねて表示することができます

必要な情報を自由に重ねあわせる

防災に役立つ情報を一元的に閲覧できます

## 閲覧できる情報

### 洪水浸水想定区域

河川氾濫により浸水が想定される区域と浸水深が全国シームレスに閲覧可能。



### 道路冠水想定箇所

アンダーパスなど、大雨の際に冠水し、車両が水没するなどの重大な事故が起きる可能性がある箇所。



### 緊急輸送道路

災害直後から、救難・救助・物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な道路。



### 事前通行規制区間

大雨などで土砂崩れや落石の恐れのある箇所について、規制の基準を定めて、災害が発生する前に通行止めなどの規制を実施する区間。



## その他に閲覧できる情報

- ・津波浸水想定
- ・土砂災害危険箇所
- ・土砂災害警戒区域等
- ・過去から現在までの空中写真
- ・土地条件図
- ・沿岸海域土地条件図
- ・治水地形分類図
- ・明治期の低温地
- ・都市圏活断層図
- ・火山基本図
- ・火山土地条件図
- ・色別標高図
- ・自由な色別標高図
- ・大規模盛土造成地

## <活用例 1>

「土石流危険渓流」+「事前通行規制区間」+「洪水浸水想定区域」+「道路冠水想定箇所」

事前通行規制区間のイメージ  
大雨の際に通行できないおそれがある道路

土石災害(土石流)により道路が寸断される可能性

洪水のイメージ  
洪水時に浸水のおそれがある範囲

大雨時に通行が規制される箇所、リスクのある場所を地図上に表示することにより、事前に避難ルートを検討を行うことができます。

## <活用例 2>

「都市圏活断層図」+「大規模盛土造成地」+「急傾斜地崩壊危険箇所」

活断層  
活断層のイメージ

がけ崩れのおそれがある場所(急傾斜地崩壊危険箇所)

大規模な盛土造成地  
大規模盛土造成地のイメージ(造成前と造成後の比較)  
1961~1964年  
2007年以降

活断層の位置、がけ崩れのおそれがある場所、人工的に盛った地盤の場所を重ね合わせて、地震に関する様々な災害危険性を把握できます。



# わがまちハザードマップとは？

全国の市町村が作成したハザードマップを  
地図や災害種別から簡単に検索することができます

## わがまちハザードマップトップページ



地図から選択する

災害種別から  
選択する



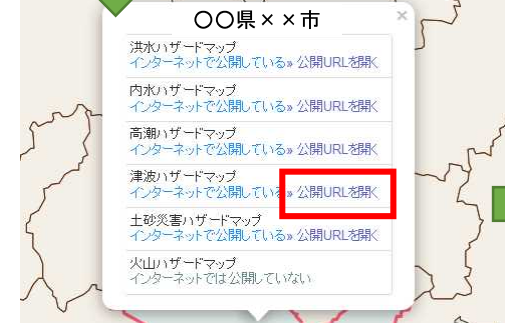
青色で表示されている市町村は  
インターネットでハザードマップを公開しています

〇〇県 × 〇〇市  
津波ハザードマップ  
インターネットで公開している。公開URLを開く

## 各市町村のページ



各市町村のハザードマップ公開ページに移動し  
ハザードマップを閲覧できます



洪水、内水、高潮、津波、土砂災害  
ハザードマップを公開していることがわかります

## 閲覧できる主な情報

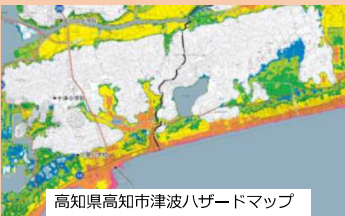
### 洪水ハザードマップ

河川が氾濫した時に想定される  
浸水域や浸水深、避難場所等を表示



### 津波ハザードマップ

津波が陸上に押し寄せたときの  
浸水域や浸水深を表示



### 内水ハザードマップ

下水道等の排水能力を超えた大雨の際に  
想定される浸水域や浸水深を表示



### 土砂災害ハザードマップ

土砂災害（急傾斜地の崩壊、土石流、  
地すべり）の発生危険地域を表示



### 高潮ハザードマップ

台風等の影響により、海水が堤防を越えて  
浸水が想定される地域と浸水深を表示



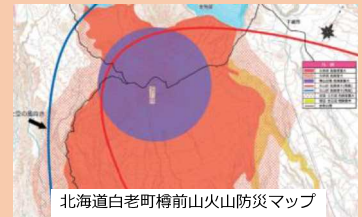
### 震度被害(ゆれやすさ)マップ

地震時の、震度などの揺れの大きさを  
表示



### 火山ハザードマップ

火山噴火により噴石、火砕流、融雪型  
火山泥流等の影響が及ぶ範囲を表示



### 地盤被害(液状化)マップ

地震時に発生する液状化被害の可能  
性を表示

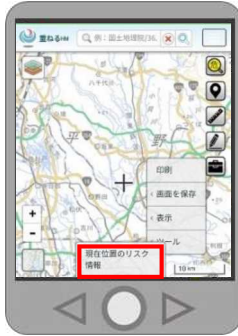




## ある地点の自然災害リスクをまとめて調べることができます

<例> 居住地（〇〇県××市）の災害リスクを調べる

### 現在地から検索



スマートフォン等のGPS機能を活用し  
現在地を取得

### 住所から検索



ハザードマップポータルサイトトップページより  
住所検索フォームに住所を入力

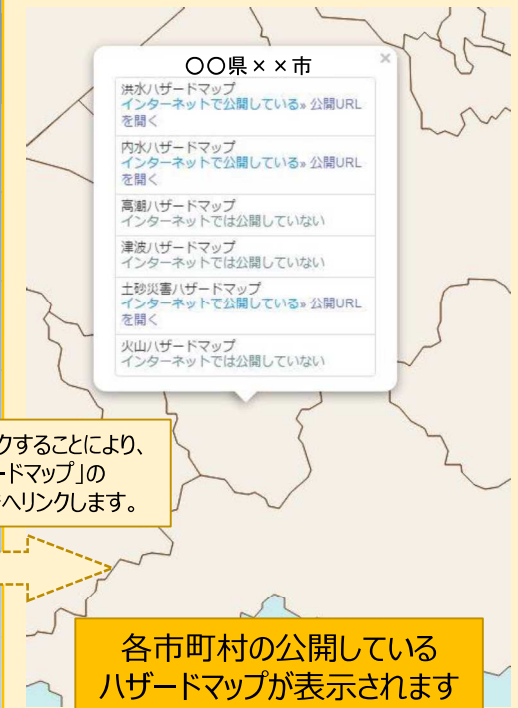
### 地図から検索



「リスクをまとめて表示」を選択し  
調べたい場所をクリック



ある地点の自然災害リスクを確認できます



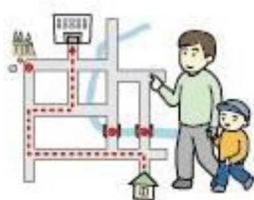
市区町村名をクリックすることにより、  
「わがまちハザードマップ」の  
該当市町村ページへリンクします。

各市町村の公開している  
ハザードマップが表示されます

## 国土交通省ハザードマップポータルサイトの活用例

### 住民

- ・避難ルート、避難方法の検討
- ・自宅付近の災害リスク確認
- ・浸水対策の検討
- ・地震対策の検討



### 行政

- ・防災計画、避難計画等の策定
- ・周辺市町村の災害リスクの確認
- ・公共施設の立地検討、安全度評価
- ・住民への注意喚起

